【高潮ハザードマップの見方】

- ●この高潮ハザードマップは、大阪湾沿岸(大阪府区間)において、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の高潮による氾濫 が海岸や河川から発生した場合に、浸水が想定される区域(高潮浸水想定区域)、想定される浸水の深さ、避難施設などの防災施設を示
- ●台風により一部河川では想定最大規模の高潮と同時に一定規模の降雨による洪水が発生することを考慮しています。一方で、地震によ り堤防等に影響が生じることは考慮していません。
- ●実際の高潮時には、本マップに示す浸水想定区域以外の場所においても浸水が発生する場合や浸水深が深くなる場合があります。

出典:高潮浸水想定区域図について 説明資料(大阪府)

【算出の前提となる基本的な条件】

- ●台風の中心気圧 910hPa
- ・日本に上陸した既往最大規模の台風である室戸台風(昭和9年)と同規模
- ●台風の移動速度 73km/hr(一定速度で移動)
- ・潮位偏差が大きくなるよう伊勢湾台風を基本として設定
- ●浸水の範囲・深さが想定最大規模となるよう台風の進路を複数経路から想定。

施設等凡例

- 指定緊急避難場所 (洪水•土砂災害)
- 消防署•消防署出張所
- 市役所・出張所
- 防災行政無線(拡声器)
- 津波・洪水避難ビル
- ₩ 地下道

= 高速道路

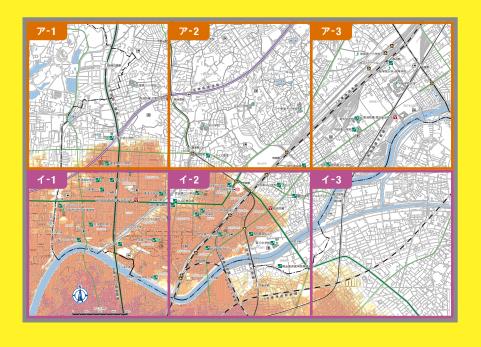
鉄道・モノレール

高潮浸水想定区域

- 10.0m以上
- 5.0m~10.0m未満
- 3.0m~5.0m未満
- 1.0m~3.0m未満
- 0.5m~1.0m未満 0.3m~0.5m未満

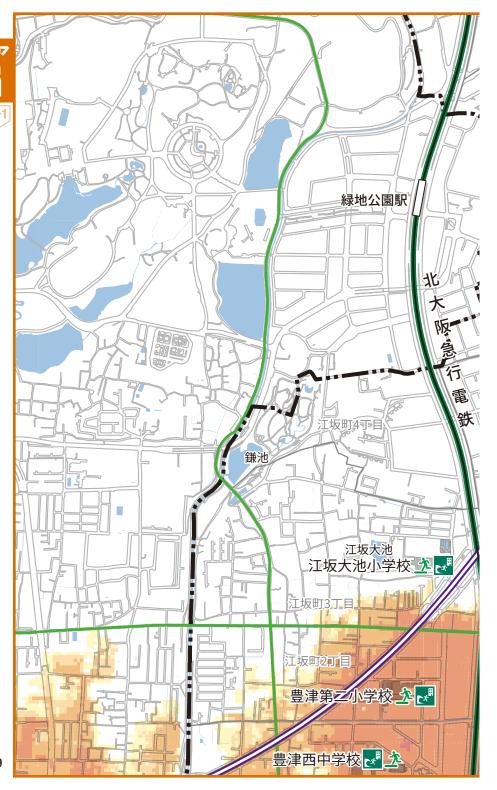
0.3m未満

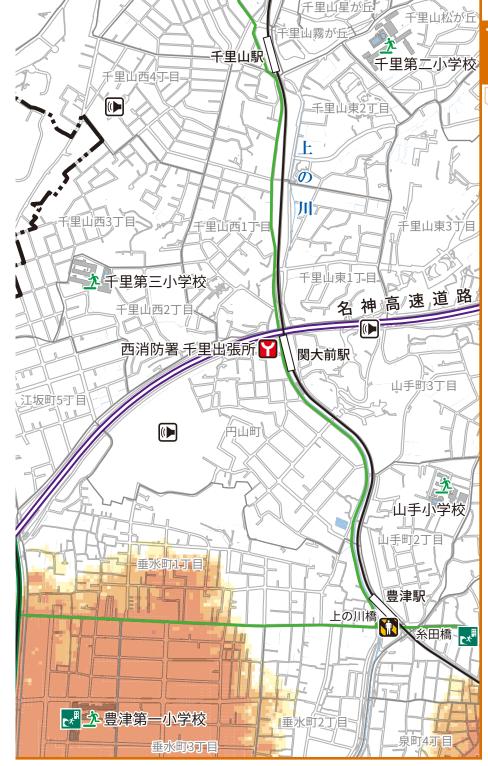
浸水深の目安 1.0~3.0m未満 0.5~1.0m未満 0.3~0.5m未満

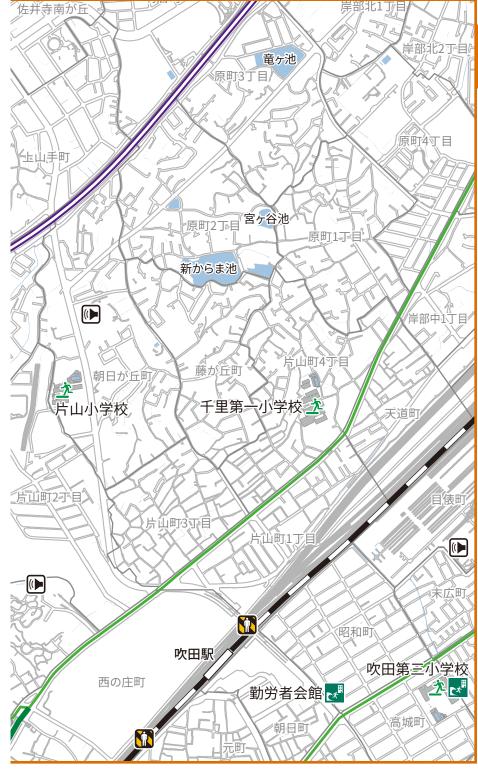


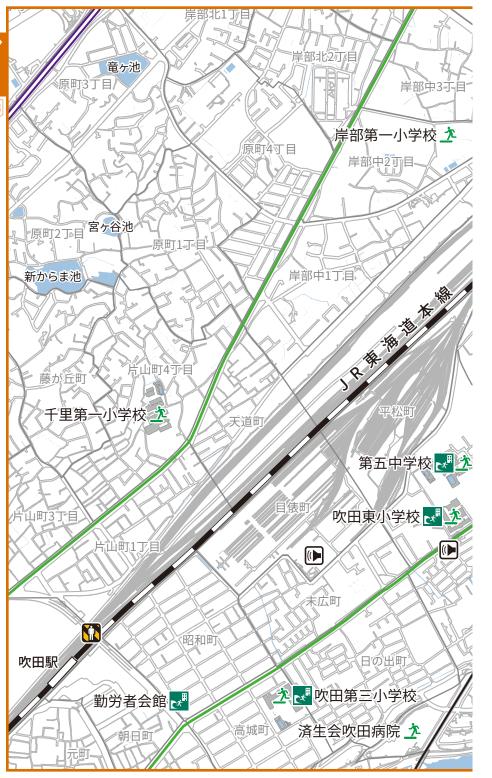
発行 吹田市 総務部 危機管理室 吹田市泉町1-3-40/TEL:06-6384-1753(直通) 令和4年3月

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 3JHs 885)



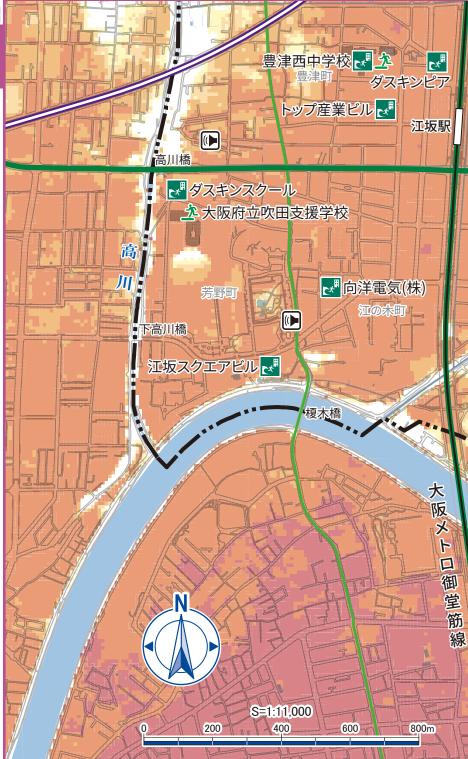




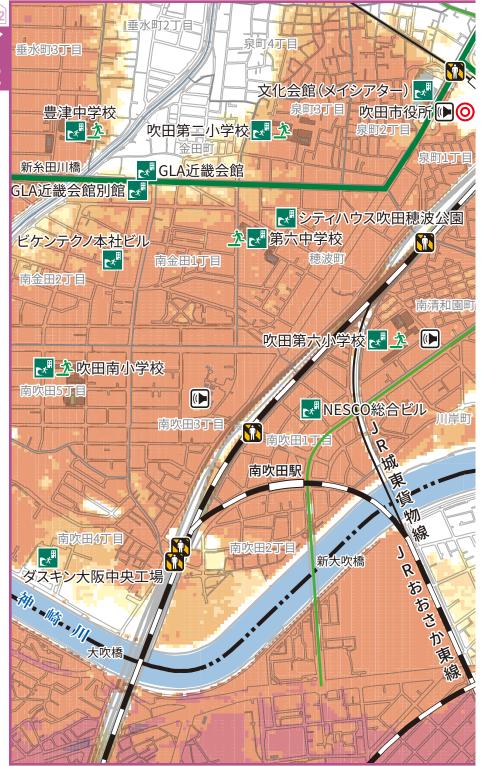




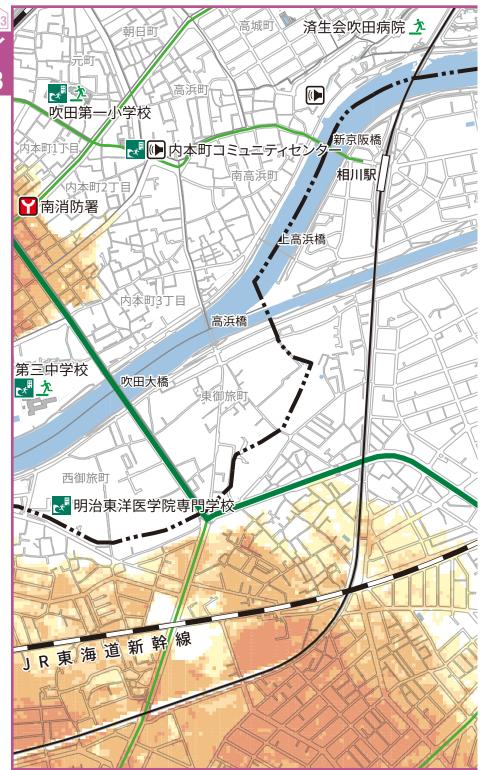


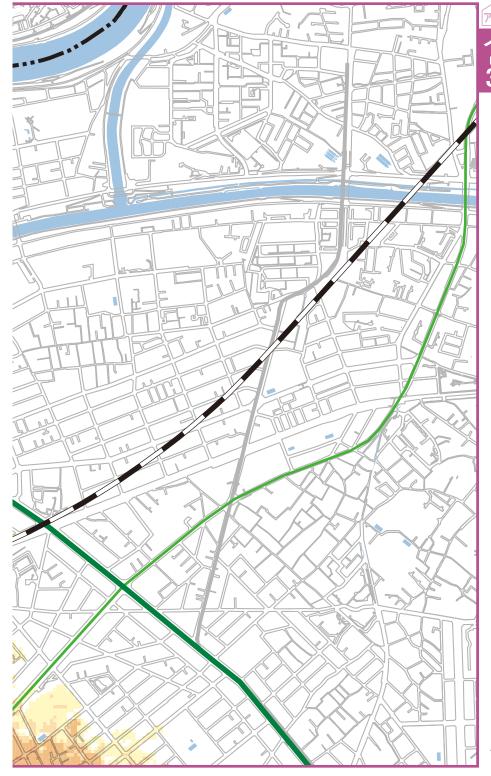


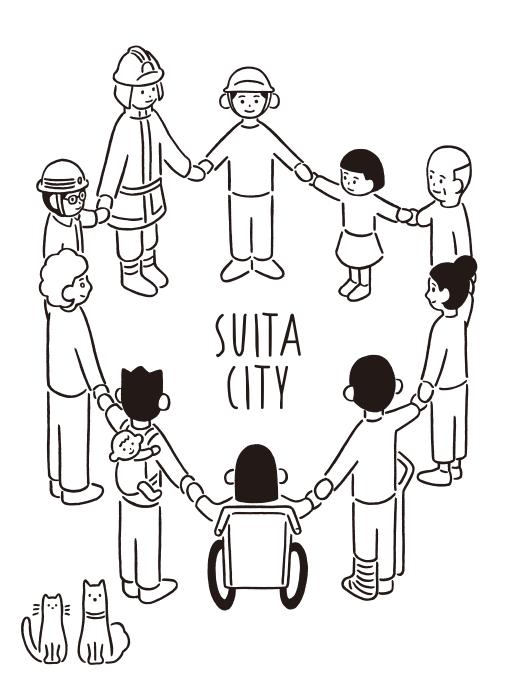












「今、地震が起こったら…」 「激しい雨風が続いたら…」

あなたの「知る・考える・動く」は、 自分の身を守り、大切な家族や友だち、 まわりの人を助けます。

そして、吹田市が災害に強いまちとなる 大きな第一歩になります。

さあ、「あなたの防災」を始めましょう。

171

いざというときに連絡する人

light lift 順番	名前	連絡方法(電話番号など)
1		
2		
3		

もしものときの集合場所と待ち合わせ方法

集合場所①			
・ ・			
	に午前 	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	時
集合場所②			
・ ●待ち合わせ方法			
	に 午前 	・ ・午後 	時

避難する場所

避難所①		
避難所 ②		
AEXIII O		

災害用伝言ダイヤル[171]

監修 ※マップ関連ページは除く

河田 惠昭 ● かわた よしあき

関西大学社会安全研究センター長、特別任命教授。京都大学名誉教授。阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター長(兼務)。昭和21(1946)年、大阪府生まれ。京都大学大学院工学研究科博士課程修了後、米国ワシントン大学招へい研究員、フルブライト上級研究員(米国プリンストン大学)、京都大学防災研究所教授・所長を経て現職。日本災害情報学会会長および日本自然災害学会会長を歴任。専門は巨大災害、都市災害、危機管理、災害情報。

吹田市民アンケート 調査概要

- ・調査手法:インターネット調査
- ・調査対象者条件:20~69歳男女 大阪府吹田市に居住している人
- ・集計サンプル数:N=1,030
- ·調査実施期間: 平成30年7月25日(水)~27日(金)
- ·調査地域:大阪府吹田市

吹田市総務部危機管理室

市ホームページURL: https://www.city.suita.osaka.jp 令和元年(2019年)10月発行 令和5年(2023年)3月改訂

この冊子は50,000部作成し、一部あたりの単価は150.26円(税込)です。

そのほかの詳しい情報はこちらから









吹田市防災ブック